

平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年 6月11日記入

基本目標	Ⅲ ▼ 躍動し 魅力あふれる交流拠点都市をめざして	施策コード	35210
政策名 (章)	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます	評価担当課	経済部 ▼
基本施策名 (節名)	第2節 観光の振興と余暇対策の推進		商業観光課
施策名	魅力ある観光資源の整備と情報発信	課長名	梅沢 道雄

1 施策の概要・目的

相模原市観光振興計画を策定し、相模川の豊かな自然、歴史的文化財、文化的施設や各種イベントなど、魅力ある観光資源の整備充実や新たな魅力源の創出に努めるとともに、内外への情報発信を図る。

2 施策の現状

- 平成15年度に相模原市観光協会でホームページを開設し、観光資源の情報の受発信体制を充実させる。
- 相模原市観光振興計画の推進母体である相模原市観光協会について、今後組織の充実・活性化を図り、総合的にコーディネートできる組織へ変革する時期に来ている。
- 市民まつりを始め五大観光行事や地域活性化イベントなどの観光事業を積極的に支援している。

3 総事業費及び人員

(1) 施策に要している総事業費

641,417 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

(2) 市民1人当りの事業費

1,041 円/人……人口は、61.6 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

(3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 46 番目です。

(4) 施策に要している人員

9.68 人……構成事務事業全体の人員合計

4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値			目標
			現状	目標	達成度	目標年度
指標1	相模原市観光振興計画の10重点施策の着手率 (着手している施策/10重点施策)	平成14年度から18年度までの短期的な取組として位置付けられているため。	30 % 単位	0 50 100	100%	2006
			30 % 単位			
指標2			単位	0 50 100	%	目標年度
			単位			
指標3			単位	0 50 100	%	目標年度
			単位			

5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

- イベント等の電話での問合せが非常に多いが、近年のインターネットの普及率から見ても、早急に観光ホームページでの紹介が必要である。
- イベント開催における地域経済の活性化は図られている。

6 有効性…期待される効果があがっているか

・各イベント等の観客数は年々増加しており、それだけ内容も充実している証拠と言える。

7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

・各種補助金額は、一定基準以下(50%)であり、その中で十分な効果が得られている。

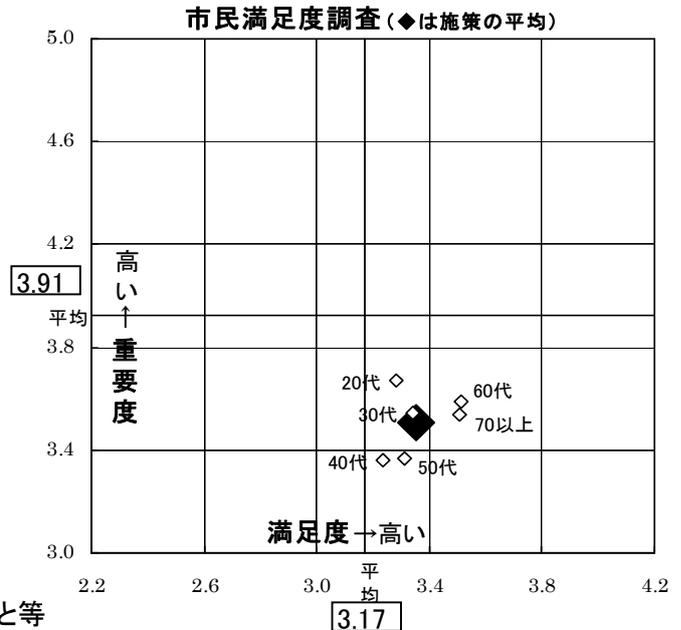
8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

◆この施策の満足度は、3.356で、調査した51施策の中で6番目です。

◆この施策の重要度は、3.506で、調査した51施策の中で48番目です。

◇年齢別にみると、満足度は60歳代以上で高く、40歳代で最も低くなっています。重要度は20歳代で最も高く、40歳代及び50歳代で低くなっています。20歳代で改善要望が高いことがうかがえます。

市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)



9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

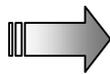
市民満足度調査からも市民への情報の発信とともに受信を積極的に行い、特に40歳台以下の市民のニーズの的確な把握が必要となっている。

また、各行事とも補助金の減額や協賛金の確保にかげりが見えており、年々増加する来場者の安全を確保するための警備経費、まつりを充実拡大するための経費が増加している。

今後は自主財源の確保に向けた調査・研究と健全な行事運営経費の見直しが必要となっている。

10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充する
<input type="checkbox"/> 現状維持する
<input type="checkbox"/> 見直し



説明及び具体的内容

都市の魅力づくりにつながる新しい地域文化を創出するなど、相模原らしい“都市型観光”の創造を目指し、61万人都市「相模原」を市内外へPRする必要がある。
そのために、「(仮称)観光情報ホームページ」を平成15年度中に開設し、積極的に情報の受発信していく。

11 2次評価

説明

<input type="checkbox"/> A	都市型観光の一方の推進主体である観光協会のあり方を見直すとともに、民間活力を導入した展開を検討すること。
<input type="checkbox"/> B	
<input checked="" type="checkbox"/> C	

12 外部意見

説明

<input type="checkbox"/>	都市型観光の必要性を含め、相模原市の観光のあり方について検討すべきである。
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	

